



「時代を超えて読み解く小酒井不木」



蟹江出身の探偵小説家である小酒井不木は、今年生誕130年を迎えます。不木は、大正時代から昭和初期にかけての日本の探偵小説の黎明期に活躍、江戸川乱歩をはじめとしたさまざまな人と交流を持ち多くの作品を残しました。この機会に不木の人物像や作品について学んでみませんか。

- 日時 3月29日(日) 午後1時30分～3時30分
- 講師 阿部 崇 氏 (小酒井不木ホームページ「奈落の井戸」主宰・『小酒井不木探偵小説選Ⅱ』編者)
- 場所 蟹江町産業文化会館 (蟹江町城一丁目214番地)
- 定員 約130人 (当日受付・入場無料)

蟹江町内でロケを実施してこのほど完成した、小酒井不木原作・堤幸彦協力のショートムービーの上映も同時に行います。ぜひお越しください。



- 主催 蟹江町・蟹江町教育委員会
- 問合せ 蟹江町歴史民俗資料館
(蟹江町産業文化会館内)
0567-95-3812
※月曜休館